

# 網走家畜衛生情報

令和6年度(2024年度) 第6号(11月号外) 北海道網走家畜保健衛生所

## 国内でランピースキン病が発生!!

令和6年11月6日、福岡県の乳用牛飼養農場で国内初となる**ランピースキン病**が発生しました。本病は近年アジア諸国で急速に広がっており、特に韓国において発生が増加しています。

農場への侵入・まん延防止のため、毎日の健康観察・侵入防止対策を実施するとともに、本病を疑う事例を確認した場合は、速やかに家畜保健衛生所への連絡をお願いします。

### ● ランピースキン病とは...

症状：全身の皮膚に多数の結節・発疹・水腫  
(頸部、背側、脚部、外陰部)

発熱、泌乳量の減少、リンパ節の腫大

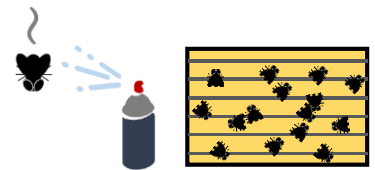
経過：発疹は壊死し潰瘍となり、痂皮を形成。  
軽度な場合は数週間で治癒するが、回復に3ヵ月以上要する場合もあり。

対策：治療法はなし。早期の摘発と隔離。  
(国内では未承認だがワクチンあり)



### ● 侵入防止対策

- ① 早期発見・早期通報  
日頃の健康観察を徹底。導入牛は特に注意。
- ② 害虫の駆除  
ハエ、蚊、ダニが媒介するため駆除。
- ③ 清掃・消毒の徹底  
畜舎や使用器具の消毒を徹底。



※ 疑わしい牛が確認された場合は、家畜保健衛生所に連絡!!